



写真：CTK Photobank/アフロ

## 世界選手権を終えて――

# 自分の柔道をさらなる高みへ

悔しい思いをした

2年前の世界選手権

世界選手権大会ではたくさん  
の応援ありがとうございました。

2年前、初めて出場した世界選手権大会で悔しい思いをし、そこからなかなかうまく勝てず、結果がついてこない時期が続きました。リオデジャネイロ五輪をかけた最終選考会でも決勝で敗れ、代表を逃しました。何が足りないのか自分自身を見つめ直し、ただひたすら前を向いて取り組んできました。

今年の4月に行われた選抜体重

別で優勝し、世界選手権の代表権を掴みました。もう一度自分で掴んだ代表権、このチャンスをしっかり物にする、2年前の悔しさを晴らすという思いで今大会に臨みました。

前大会の悔しさをバネに

2つの金メダルを獲得  
今大会では、個人戦、団体戦ともに金メダルを獲得することができうれしいです。

個人戦では、厳しい戦いが続きましたが、一戦一戦確実に勝ち上がるといふ気持ちでしぶとく戦い

ました。

団体戦では2試合出場しました。今大会から起用された男女混合団体戦の代表として出場でき、とても良い経験になりました。

また、日ごろよりたくさんの方々に支えられ、応援していただき金メダルを獲得できたと思っています。

自分の柔道をさらなる高み  
もっと強くなっていきたい

これからも一つ一つ目の前の大会を確実に取っていくという気持ちで、自分の柔道をもっと高め強くなっていきたいと思っています。

# 祝 新井千鶴選手金メダル

ブダペスト世界柔道選手権大会 女子70kg級 男女混合団体戦

有言実行の金メダル  
町の歴史に新たな1ページ

**新** 井千鶴選手が、9月1日にブダペストで開催された柔道の世界選手権大会に出場し、自身初となる金メダルに輝きました。

新井選手は、男衾中出身。お兄さんの影響で7歳のころから柔道を始め、中学3年生まで地元の男衾柔道クラブに通いました。その後、児玉高校3年生のときにインターハイで優勝。三井住友海上所属後は、グラندスラムやグランプリなど、数多くの国際大会で優勝を飾りました。

しかし、初出場となった前回の世界選手権では、個人戦5位に終わり、残念ながらリオ五輪の出場は叶いませんでした。「当時は本当に悔しかった。今回の大会では1戦1戦を大切に勝ち、必ず金メダルを取りたい」と、児玉高校で行われた激励会で話してくれた新井選手。その宣言のとおり、有言実行の金メダル獲得となりました。

町出身の選手としては、1958年の曾根康治さん以来約60年ぶりの「世界一」。町の歴史に新たな1ページを刻み、夢と感動を与えてくれた新井選手。2020東京オリンピックへ向けて、さらなる飛躍を期待しましょう！



新井選手  
おめでとう

新井選手の快挙達成を祝う  
男衾柔道クラブの皆さん



氏名

新井 千鶴 / Chizuru Arai

生年月日

平成5年11月1日

所属

三井住友海上火災保険(株)

階級

70kg級

2017年主な戦績

- 2017グラندスラム・パリ 優勝
- 2017グランプリ・デュッセルドルフ 優勝
- 全日本選抜柔道体重別選手権大会 優勝
- 2017世界柔道選手権大会 金メダル
- 2017世界柔道選手権大会 (男女混合団体戦) 金メダル